



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月31日

上場会社名 株式会社ショクブン 上場取引所 東・名
コード番号 9969 URL <http://www.shokubun.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 吉田 朋春
問合せ先責任者（役職名） 経理財務部長（氏名） 宮原 利彦 TEL 052-773-1011
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	2,899	△6.8	△63	—	△68	—	△124	—
2024年3月期中間期	3,109	△6.3	△30	—	△32	—	△47	—

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 △137百万円(—%) 2024年3月期中間期 △49百万円(—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△8.12	—
2024年3月期中間期	△3.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2025年3月期中間期	5,307	—	2,421	—	45.6
2024年3月期	5,534	—	2,597	—	46.9

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 2,421百万円 2024年3月期 2,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,072	△5.0	0	—	△13	—	△80	—	△5.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	17,691,669株	2024年3月期	17,691,669株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	2,353,773株	2024年3月期	2,353,773株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	15,337,896株	2024年3月期中間期	15,338,025株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、社会・経済活動の正常化が進み企業業績は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、日米金利差を背景とした円安の進展による国内経済への影響や、金利上昇気配の高まり、さらには物価の上昇傾向が続き、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する食品宅配業界におきましては、資源エネルギー価格の変動と異常気象が農畜産物へ与える影響は深刻さを増し、労働力不足解消のための賃上げと合わせて、価格転嫁があらゆるモノとサービスで進む中、消費者の生活防衛意識は高まり、食品業界にとって舵取りの大変難しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、「稼ぐ力の醸成」を目標に掲げ、事業構造の改善に取り組んでまいりました。売上原価においては、前期から行っている生産性の向上を目的とした取り組みを継続的に行い、さらには、仕入購買部門による生鮮食品の仕入方法の見直し、一部加工商品の内製化、また、メニューを作成する際の原価管理を徹底いたしました。これら原価の安定を図る取り組みは、下期において効果として表れてくると見込んでおりますが、売上の減少をカバーできる削減までは至らずに営業損失を計上する結果となりました。

その中で、新たな取り組みといたしましては、一部地域のみでの販売としておりました「栄養コントロール弁当」の全営業所での取扱いを開始いたしました。これにより、塩分・タンパク質・カロリーとお客様ごとの健康に配慮した栄養価の商品を選択頂くことが可能となっており、BtoC事業に捉われず、BtoB事業や様々な販売チャネルに活用できるよう検討を開始しております。新規事業としてスタートして約1年が経過する法人施設向けの事業におきましても、順調に新規顧客を獲得出来ておりますので、次の事業の柱になるよう継続して活動していきます。

当中間連結会計期間におきましては、主力のメニュー商品売上高は27億68百万円(前年同期比93.4%)、特売商品売上高については、1億30百万円(前年同期比82.0%)になりました。

売上原価につきましては、原材料価格及び包装資材費の高騰等により売上原価率は62.8%と前年同期の62.3%に比べ0.5ポイントの増加となりました。

また、販売費及び一般管理費については、「自由な働き方」に対応した人材の採用を積極的に行い、固定費を変動費化させた効果が表れてきたことにより、人件費が減少し、その結果、前年同期より59百万円減少し、11億43百万円となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高は28億99百万円(前年同期比93.2%)、営業損失は63百万円(前年同期は30百万円の営業損失)、経常損失は68百万円(前年同期は32百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する中間純損失は1億24百万円(前年同期は47百万円の親会社株主に帰属する中間純損失)となりました。

翌連結累計期間である第3四半期は当社において、年末商戦を控える一番の繁忙期です。最大限売上を獲得できるよう、営業本部のみならず全社一丸となって取り組んでまいります。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、有形リース資産が56百万円増加しましたが、現金及び預金が2億94百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ2億27百万円減少の53億7百万円になりました。

負債につきましては、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が72百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ51百万円減少の28億85百万円になりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億75百万円減少の24億21百万円となりました。これは、剰余金の配当38百万円、親会社株主に帰属する中間純損失1億24百万円を計上したことにより、利益剰余金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想については、2024年10月18日に公表しました予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,687,368	1,393,116
売掛金	215,804	202,238
原材料及び貯蔵品	92,769	108,586
その他	22,511	44,368
貸倒引当金	△137	△14
流動資産合計	2,018,314	1,748,295
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	479,297	461,388
土地	2,070,031	2,070,031
その他(純額)	385,407	442,021
有形固定資産合計	2,934,737	2,973,441
無形固定資産		
投資その他の資産	49,868	46,150
投資有価証券		
投資有価証券	7,504	7,504
退職給付に係る資産	433,461	442,049
繰延税金資産	30	2
その他	90,912	90,166
投資その他の資産合計	531,908	539,723
固定資産合計	3,516,514	3,559,315
資産合計	5,534,829	5,307,610
負債の部		
流動負債		
買掛金	261,553	215,702
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	145,392	145,392
未払法人税等	20,804	10,308
賞与引当金	42,393	42,000
契約負債	13,472	18,296
その他	360,253	346,024
流動負債合計	1,843,870	1,777,722
固定負債		
長期借入金	665,768	593,072
資産除去債務	36,200	36,278
繰延税金負債	102,372	141,743
その他	289,059	336,984
固定負債合計	1,093,400	1,108,078
負債合計	2,937,270	2,885,801

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,230,160	3,230,160
利益剰余金	332,032	169,093
自己株式	△1,133,661	△1,133,661
株主資本合計	2,528,532	2,365,592
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	69,026	56,215
その他の包括利益累計額合計	69,026	56,215
純資産合計	2,597,558	2,421,808
負債純資産合計	5,534,829	5,307,610

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,109,683	2,899,645
売上原価	1,937,151	1,819,846
売上総利益	1,172,532	1,079,799
販売費及び一般管理費	1,202,992	1,143,562
営業損失(△)	△30,460	△63,763
営業外収益		
受取利息	1	18
受取手数料	5,634	3,613
その他	2,550	1,699
営業外収益合計	8,186	5,331
営業外費用		
支払利息	7,492	7,367
固定資産除却損	2,336	2,222
その他	231	146
営業外費用合計	10,060	9,736
経常損失(△)	△32,334	△68,167
税金等調整前中間純損失(△)	△32,334	△68,167
法人税、住民税及び事業税	10,981	10,311
法人税等調整額	3,968	46,115
法人税等合計	14,950	56,427
中間純損失(△)	△47,284	△124,595
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△47,284	△124,595

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純損失(△)	△47,284	△124,595
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△1,938	△12,810
その他の包括利益合計	△1,938	△12,810
中間包括利益	△49,222	△137,405
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△49,222	△137,405

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、食品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。